

法人名 医療法人社団誠仁会

※医療法人整理番号

所在地 福岡市南区大字松原853-9

財 産 目 録

(令和8年 3月 31日現在)

1. 資	産	額	2,074,321 千円
2. 負	債	額	2,444,795 千円
3. 純	資 産	額	△370,474 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	479,712
B 固 定 資 産	1,594,609
C 資 産 合 計 (A + B)	2,074,321
D 負 債 合 計	2,444,795
E 純 資 産 (C - D)	△370,474

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(	■ 法人所有	□ 賃借	□ 部分的に法人所有(部分的に賃借)
建 物	(	■ 法人所有	□ 賃借	□ 部分的に法人所有(部分的に賃借)

法人名 医療法人社団誠仁会

※医療法人整理番号

所在地 福岡市南区大字桧原853-9

貸 借 対 照 表

(病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する新法医療法人)

(令和8年 3月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	479,712	I 流 動 負 債	303,066
現金及び預金	92,771	支払手形	
事業未収金	360,195	買掛金	166,405
有価証券		短期借入金	120,000
たな卸資産	1,862	未払金	
前渡金		未払費用	
前払費用	5,169	未払法人税等	121
その他の流動資産	19,715	未払消費税等	1,734
II 固 定 資 産	1,594,609	預り保証金	5,150
1 有 形 固 定 資 産	1,533,318	預り金	7,947
建物	860,798	前受収益	
構築物	13,777	借受金	1,709
医療用器械備品	65,680	その他の流動負債	
その他の器械備品	22,583	II 固 定 負 債	2,141,729
車両及び船舶	33	医療機関債	
土地	283,962	長期借入金	2,141,729
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産	286,485	〇〇引当金	
2 無 形 固 定 資 産	8,834	その他の固定負債	
借地権		負債合計	2,444,795
ソフトウェア	7,960	純資産の部	
その他の無形固定資産	874	科 目	金 額
3 その他の資産	52,457	I 基 金	
有価証券		II 積 立 金	△ 370,474
長期貸付金		代替基金	
保有医療機関債		設立等積立金	△ 610,142
その他長期貸付金		繰越利益積立金	239,668
役職員等長期貸付金		III 評価・換算差額等	
長期前払費用		その他有価証券評価差額金	
繰延税金資産		繰延ヘッジ損益	
その他の固定資産	52,457	純資産合計	△ 370,474
資産合計	2,074,321	負債・純資産合計	2,074,321

(注) 1 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団誠仁会
所在地 福岡市南区大字桧原853-9

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書

(病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

(自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事 業 損 益		
A 本来業務事業損益		
1 事 業 収 益		1,730,450
2 事 業 費 用		
(1) 事 業 費	1,637,170	
(2) 本 部 費		
本来業務事業利益		93,280
B 附帯業務事業損益		
1 事 業 収 益		296,165
2 事 業 費 用	367,270	
附帯業務事業損失		71,105
C 収益業務事業損益		
1 事 業 収 益		
2 事 業 費 用		
収益業務事業利益		
事業利益		22,175
II 事業外収益		
受 取 利 息	365	
その他の事業外収益	66,372	66,737
III 事業外費用		
支 払 利 息	32,052	
その他の事業外費用	15,147	47,199
経 常 利 益		41,713
IV 特 別 利 益		
固定資産売却益		
その他の臨時収益		
V 特 別 損 失		
固定資産除却損		
その他の臨時費用	167	
税 引 前 当 期 純 利 益		41,546
法人税・住民税及び事業税	173	
法人税等調整額		
当 期 純 利 益		41,373

- (注) 1 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

事業報告書

(自 令和7年 4月 1日 至 令和8年 3月 31日)

1 医療法人の概要

(1) 名称	医療法人社団誠仁会
--------	-----------

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の
☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地	福岡市南区大字桧原853-9
-------------	----------------

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日	平成2年 6月 15日
-------------	-------------

(4) 設立登記年月日	平成2年 6月 25日
-------------	-------------

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理事長	飯田 武史	夫婦石病院 管理者
理 事	井上 盛隆	
同	西澤 新也	
同	飯田 和弘	
監 事	牧野 浩靖	

注) 1 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」
以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務(開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数	
病 院	夫婦石病院	401.121.944.3	福岡市南区 大字桧原853-9	一般病床	59 床
				療養病床	20 床
				〔医療保険	20 床〕
				〔介護保険	床〕
				回リハ病床	36 床
				障がい者病床	60 床
				合 計	175 床
クリニック	在宅訪問 まつやまクリニック	401.101.790.4	福岡市城南区 松山2丁目8-5	一般病床	床
				療養病床	床
				〔医療保険	床〕
				〔介護保険	床〕
介護老人 保健施設	(記入例) 〇〇園			入所定員	名
				通所定員	名
介護 医療院	(記入例) 〇〇介護医療院			入所定員	名
				通所定員	名

注) 1 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
ケアセンターめおといわ	福岡市城南区松山2丁目8-2	
訪問看護ステーションめおといわ 多機能型サービスめおといわ「つむぐ」 ヘルパーステーションめおといわ デイサービスめおといわ「おおぞら」	福岡市城南区松山2丁目8-3	
住宅型有料老人ホーム 花	福岡市城南区南片江5-13-28	

注) 1 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務(社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和7年	5月	14日	令和6年度決算の決定
令和7年	5月	28日	定款の変更(グループホーム事業廃止)
令和7年	11月	13日	太陽光発電システム賃貸借契約の件
令和8年	3月	11日	令和8年度の事業計画及び収支予算の決定
令和8年	3月	16日	理事辞任に伴う後任理事選出の件

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入した医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

- (7) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

(記入例)			
年	月	日	〇〇病院開設許可(〇〇年開院予定)
年	月	日	〇〇診療所開設
年	月	日	訪問看護ステーション〇〇開設

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(記入例)			
年	月	日	公害健康被害の補償等に関する法律の公害医療機関
年	月	日	小児救急医療拠点病院
年	月	日	エイズ治療拠点病院

- (9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する(任意)

法人名 医療法人社団誠仁会
所在地 福岡市南区大字松原853-9

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者 ※ 該当がない場合は「該当なし」と記載すること

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者 ※ 該当がない場合は「該当なし」と記載すること

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団誠仁会

理事長 飯田 武史 殿

私（注1）は、医療法人社団誠仁会の令和7会計年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私（注1）は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和8年5月13日

医療法人社団誠仁会

監事 牧野 浩靖

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とし、監査結果の末尾に監査人全員の氏名を記載すること。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。